

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
2021年度 事業計画書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

2021年度の事業計画について、次の視点から策定する。

- 1 参加国の招請に向けた活動の実施
- 2 博覧会の計画に関する事業の実施
- 3 博覧会の機運醸成に関する事業の実施
- 4 事務局体制の整備・強化と財政基盤の確立

主な事業については、以下のとおり

- 1 参加国の招請に向けた活動の実施
 - (1) 参加招請に向けた取組（ドバイ万博における参加招請活動等）
 - (2) ドバイ万博における2025年日本国際博覧会広報活動の実施
- 2 博覧会の計画に関する事業の実施
 - (1) 各種基本計画の策定
 - ア 基本計画の策定を踏まえて、会場、運営、情報基盤、事業リスクなどの各種基本計画の策定に向けた着実な準備の推進を行う
 - (2) 企業・団体等の参加に向けた着実な準備
 - ア 企業・団体等は、ともにテーマの実現を目指すパートナーであり、これまでの万博よりも幅広い参加ができるよう、多様な参加形態を用意する事で、多くの参加を促していく
 - (3) 会場整備及び来場者輸送対策の具体化
 - ア 施設整備、基盤インフラ整備に向け、基本設計を行う
 - イ 環境影響評価準備書を作成し、提出する
 - ウ 環境影響評価書を作成する
 - エ 来場者輸送対策協議会を設置し、施設管理者や交通事業者等とともに輸送対策案の具体化を推進する
 - (4) 協会テーマ事業など着実な準備の推進

ア テーマ館の具体化に向けた検討をプロデューサーと協働して行う

(5) 催事計画の検討

ア 催事施設に必要な情報の調査収集と設計与件の整理を行い、催事の基本的な構成方針等を検討する

(6) 運営計画の検討

ア 入場券の販売制度（券種・価格・販売枚数・購入方法等）や販売計画（戦略・体制等）、販売管理システムの検討を行う

イ 営業施設の基本コンセプトの策定や施設ごとの業種・業態の構成、規模・配置の検討、売上規模・事業収支の検証を行う

ウ 来場者サービスやサービス提供体制、清掃・ごみ管理等、運営にかかる与件の整理やコンセプトなど、基本方針を策定する

3 博覧会の機運醸成に関する事業の実施

- ・ 広報ツールや公式ホームページ、公式 SNS 等を活用し、2025 年日本国際博覧会の広報・啓発活動を実施する。
- ・ ロゴマークやキャラクター、テーマソング、アンバサダー、スペシャルサポーター等を効果的に活用し、万博の開催機運醸成を行う。
- ・ 万博の成功に向け、博覧会国際事務局（BIE）との連絡・調整を行う。また、2020 年国際博覧会（ドバイ）の機会を活用し、各国への参加招請活動並びに広報・啓発活動を実施するとともに、万博に関する情報を収集する。
- ・ 府内小・中学生を対象に、万博を通じた教育プログラムを実施する。

(1) 「TEAM EXPO 2025」プログラムの推進

ア 世界中から参画を促し、共創を推進するためのプラットフォーム事業を企画・実施し、推進を行う

イ 国内外へのお阪・関西万博のテーマ浸透及び理解促進、及び機運醸成に向けた「テーマフォーラム」を実施し、推進を行う

(2) 広報・啓発活動の実施

ア 国際的なイベント等での広報ツールの開発・展開

イ テーマソング（作成依頼中）の作成・発表

ウ スペシャルサポーターの選定・公表

エ ロゴマークやキャラクター（検討中）を活用したライセンス事業の展開

オ 公式ホームページ、公式 SNS 等での多言語展開による国内外への情報発信

カ 小・中学生向け教育プログラム事業の実施（関西）

4 事務局体制の整備・強化と財政基盤の確立

- ・ 国・経済界・自治体から多様な人材を確保し、事務局体制を強化する。
- ・ 財政計画の策定や予算の効率的・効果的な執行、具体的な資金調達を図る。

(1) 事務局体制の整備・強化

- ア 事務局体制の整備・強化、業務に応じた専門人材の確保等
- イ 効率的・効果的な組織体制のあり方等の検討

(2) 財政計画の策定と予算の効率化・効果的な執行

- ア 博覧会基本計画に沿った資金の調達・運用等
- イ 予算執行段階における事業実施方法の検証、コスト削減

(3) 財政基盤強化に向けた具体的な資金調達

- ア 寄附金の募集・拡充に向けた取り組み
- イ 補助金等各種資金の活用